

2022年 糖尿病重症化予防（フットケア）研修 タイムスケジュール

目的：糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法と技術を身につける

- 目標：1. 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する
 2. 糖尿病患者への足病変の病態生理、治療を理解する
 3. 糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ
 4. 糖尿病患者へのフットケアの技術を学ぶ
 5. 糖尿病患者の事例検討を通して、フットケアにおけるセルフケア支援を理解する
 6. 予防的フットケア実施するためのシステム構築について考えることができる
 7. 参加者同士で学びを共有できる

タイムスケジュール

2022年6月5日（日）

日程	項目	テーマ	ねらい
1 日 目	9:00-10:00 (60分)	講義 1 糖尿病患者の療養を支えるフットケアの意義	糖尿病患者へのフットケアは、糖尿病や足の状態、生活・セルフケア状況を統合して捉え、患者に適したフットケア方法を継続的に実践していく、セルフケア支援のプロセスであることを理解する。
	10:00-10:10	休憩	
	10:10-12:10 (120分)	講義 2 糖尿病患者の足病変～病態生理から治療まで	糖尿病患者の足病変、病態生理、治療、検査について理解する。
	12:10-13:00	昼休憩	
	13:00-14:30 (90分)	講義 3 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント①	糖尿病患者の足の状態、全身状態、生活状況、セルフケア状況、リスクなどアセスメントに必要な知識を理解する。
	14:30-14:40	休憩	
	14:40-16:30 (110分)	講義 4 フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援	糖尿病患者の置かれている状況やリスクの評価を基に、その患者に適したフットケアの実践とセルフケア支援につなげる為に必要な知識を理解する。
	16:30-16:40	休憩	
	16:40-18:10 (90分)	演習 1 ・糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント技術① ・フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援技術①	・糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の技術を理解する。 ・糖尿病患者のフットケアの予防のためのセルフケア支援技術を理解する。
	18:10-18:20 (10分)	番外	動画作成方法

※演習 1 は、全体でのデモンストレーション動画の視聴や質疑応答で構成されます。

2022年6月26日(日)

日程	項目	テーマ	ねらい	
2 目	10:00-10:10 (10分)	演習 2	事例分析と評価①	フットケア計画の立案につなげられるよう、事例の内容が理解できる。
	10:10-11:40 (90分)	演習 3	事例分析と評価② ～アセスメントと問題点の抽出	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～アセスメントから問題点を抽出できる。
	11:40-11:50	休憩		
	11:50-12:20 (30分)	講義 5	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント②	アセスメントの統合と足病変リスク評価に伴う課題抽出過程を理解する。
	12:20-13:20	昼休憩		
	13:20-15:20 (120分)	演習 4	事例分析と評価③ ～ケア計画立案	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～看護問題から課題と具体的なフットケア方法を立案できる。

※演習 2-4 は、少人数でのグループワークとなります。

2022年7月31日(日)

日程	項目	テーマ	ねらい	
3 目	10:00-12:20 (120分)	演習 5	・糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント技術② ・フットケアの実際 ～予防のためのセルフケア支援技術②	・糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の実践と評価ができる。 ・糖尿病患者のフットケアの予防のためのセルフケア支援技術の実践と評価ができる。
	12:20-13:20	昼休憩		
	13:20-14:00 (40分)	演習 6	まとめ ～今後の活動に向けて	自施設において、フットケアを実践するための方法を考える。
	14:00-14:10	休憩		
	14:10-15:10 (60分)	講義 6	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題を理解し、予防的フットケアを実践するためのチーム及びシステム作りを考える。

※演習 5-6 は、少人数でのグループワークとなります。

日本糖尿病教育・看護学会 研修推進委員会